

2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社ビューティカダンホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3041 URL <http://www.beauty-kadan.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 舩田正一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 三島まりこ (TEL) 096-370-0004
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	5,650	△5.0	△60	—	△62	—	△75	—
2025年6月期第3四半期	5,948	9.8	4	△94.7	21	△78.9	△6	—

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 △75百万円(—%) 2025年6月期第3四半期 △6百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	△18.50	—
2025年6月期第3四半期	△1.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	2,576	515	20.0
2025年6月期	2,897	610	21.1

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 515百万円 2025年6月期 610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	5.25	5.25
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	5.25	5.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	7,700	1.3	120	—	75	—	40	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期3Q	5,076,000株	2025年6月期	5,076,000株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	975,252株	2025年6月期	981,152株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期3Q	4,100,296株	2025年6月期3Q	4,077,018株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済状況等の様々な不確定要素によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年7月1日から2026年3月31日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移し、企業の設備投資にも持ち直しの動きが続くなど、内需を中心に緩やかな回復基調が続きました。一方で、中東情勢の緊迫化を受けたエネルギー価格の高騰や、2025年後半にかけて再び進行した円安による輸入物価上昇に加え、日銀の物価上振れリスクへの警戒を背景とした金融政策正常化を巡る不確実性などから、物価動向や企業収益への影響が懸念され、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

花き業界においては、冠婚葬祭分野を中心に需要回復の動きが続く一方で、国内生産者の減少や物流費の上昇、資材価格の高止まりなど、供給面での制約が続いております。また、為替変動の影響により輸入品の価格上昇が続く、輸入花材の仕入コスト上昇が業界全体の収益を圧迫しました。同分野では、少人数化や高付加価値化など顧客ニーズの変化が進展しており、当社グループにおいても市場環境の変化を踏まえた事業運営を進めております。

このような事業環境のもと、当社グループは、中期経営計画に掲げる「グループ収益力の強化とサステナビリティ経営の推進による企業価値向上」を基本方針として、経営基盤の強化、各事業の収益性向上、持続的な成長に向けた体制整備に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、新たに肥料製造販売事業の売上が加わったものの、2025年6月30日付でシステム開発事業を譲渡したことにより当該事業分の売上が減少したことも影響し、全体としては5,650,129千円（前年同期比5.0%減）、営業損失は60,949千円（前年同期は4,799千円の利益）、経常損失は62,912千円（前年同期は21,482千円の利益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は75,868千円（前年同期は6,634千円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(生花祭壇事業)

生花祭壇事業の売上高は、3,046,738千円（前年同期比2.7%減）となりました。当社の取扱実績によりますと、施行件数はやや減少して推移した一方、祭壇単価は地域や時期により差異が見られました。なお、葬儀業に関する公的統計は前期をもって公表が終了しており、現時点では新たな統計データが存在しないため、当社では自社実績をもとに業界動向を把握しております。葬儀業界では、小規模葬儀の定着や葬儀形式の多様化が進む一方で、演出性や花装飾に一定の需要が見られるものの、葬儀単価は全国的に緩やかな下落傾向にあります。

このような環境のもと、当社では葬儀の小型化・多様化に対応したサービス提供を進めるとともに、地域特性に応じた事業運営やコスト管理に取り組んでまいりました。

その結果、花材価格や人件費の上昇等の影響を受け、営業利益は119,105千円（前年同期比33.1%減）となりました。

(生花卸売事業)

生花卸売事業は、100%子会社であるマイ・サクセス株式会社において、業務効率化の推進に加え、当社グループとしての競争力強化に取り組んでおります。当期は、冠婚葬祭分野を中心とした需要回復の動きが継続し、取扱数量は概ね前年水準で推移しました。第3四半期においても一定の需要は維持されたものの、販売単価は弱含みで推移したほか、仕入価格や物流費の高止まりの影響を受け、収益環境は引き続き厳しい状況となりました。

この結果、売上高は2,045,559千円（前年同期比3.2%減）となりました。営業利益は、販売単価の下落や仕入価格および物流費の高止まりなど厳しい収益環境が継続したため、13,588千円（前年同期比79.5%減）となりました。

(ブライダル装花事業)

ブライダル装花事業の売上高は、239,702千円（前年同期比7.1%減）となりました。少子化による婚姻件数の減少を背景に、ブライダル市場全体の規模は概ね横ばいで推移しております。一方で、少人数・低価格志向の広がりや、高付加価値・パーソナライズ志向の高まりによる二極化が進んでおり、晩婚化に伴う単価上昇やオリジナル挙式への需要を背景に、一定の需要は維持されております。

同事業では、前年の高水準からの反動に加え、一部主要会場における受注減等の影響により、累計の施行件数は

前年を下回って推移しました。一方で、第3四半期においては受注の回復により施行件数は前年を上回り、1件あたりの売上水準については、累計で前年水準と概ね同程度を維持いたしました。

営業利益は、原価や人件費の高止まりが続く中においても、原価管理の徹底や業務効率化の取組を継続したことにより、7,991千円（前年同期は14,187千円の損失）となりました。

（その他の事業）

その他の事業は、冠婚葬祭に関する企画並びにコンサルタント業務、就労継続支援事業、農業、レストラン事業、肥料製造販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、2025年6月30日付でシステム開発事業を譲渡したことにより当該事業分の売上が減少した一方、前期に売上計上のなかった肥料製造販売の売上が新たに加わりました。これらの結果、売上高は318,129千円（前年同期比28.7%減）となりました。

利益面では、システム開発事業の譲渡により同事業に係る赤字が解消されたものの、農業部門においては連作障害の影響が継続いたしました。一方で、レストラン事業や肥料製造販売事業等が概ね堅調に推移したことから、営業損失は43,773千円（前年同期は53,338千円の損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ320,781千円減少し、2,576,783千円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ226,059千円減少し、2,061,205千円となりました。これは主に、借入金の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ94,722千円減少し、515,577千円となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の通期の業績予想につきましては、2025年8月14日に公表いたしました連結業績予想から、現時点においては変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,219,870	743,317
売掛金	581,333	740,377
商品	24,369	22,359
仕掛品	1,506	5,336
原材料及び貯蔵品	47,208	50,298
その他	99,858	105,217
貸倒引当金	△8,188	△10,941
流動資産合計	1,965,958	1,655,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	665,437	677,801
減価償却累計額	△337,621	△359,530
建物及び構築物（純額）	327,815	318,271
車両運搬具	28,298	19,927
減価償却累計額	△26,103	△18,486
車両運搬具（純額）	2,194	1,441
工具、器具及び備品	155,745	166,806
減価償却累計額	△135,440	△138,052
工具、器具及び備品（純額）	20,305	28,754
土地	223,479	223,479
その他	17,139	18,926
減価償却累計額	△13,712	△14,542
その他（純額）	3,426	4,383
有形固定資産合計	577,221	576,330
無形固定資産		
ソフトウェア	47,393	39,439
のれん	22,766	19,433
無形固定資産合計	70,160	58,872
投資その他の資産		
差入保証金	61,915	60,227
繰延税金資産	7,045	6,259
保険積立金	192,841	193,974
破産更生債権等	15,378	17,809
その他	13,723	15,912
貸倒引当金	△15,510	△15,132
投資その他の資産合計	275,394	279,050
固定資産合計	922,775	914,253
繰延資産		
開業費	8,830	6,565
繰延資産合計	8,830	6,565
資産合計	2,897,564	2,576,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	207,737	280,622
短期借入金	530,000	530,000
1年内返済予定の長期借入金	198,215	198,425
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	148,128	75,399
未払法人税等	33,061	9,132
未払費用	75,460	73,538
賞与引当金	210	29,437
資産除去債務	10,000	10,000
その他	133,199	71,944
流動負債合計	1,356,013	1,298,500
固定負債		
社債	40,000	20,000
長期借入金	765,007	616,338
リース債務	36,225	38,093
退職給付に係る負債	71,511	69,767
資産除去債務	18,505	18,505
固定負債合計	931,250	762,704
負債合計	2,287,264	2,061,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,240	213,240
資本剰余金	158,625	159,960
利益剰余金	456,956	359,585
自己株式	△218,522	△217,208
株主資本合計	610,300	515,577
純資産合計	610,300	515,577
負債純資産合計	2,897,564	2,576,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
売上高	5,948,286	5,650,129
売上原価	5,218,602	5,078,937
売上総利益	729,684	571,192
販売費及び一般管理費	724,884	632,142
営業利益又は営業損失(△)	4,799	△60,949
営業外収益		
受取利息及び配当金	371	1,442
為替差益	5,365	-
受取賃貸料	1,016	1,016
補助金収入	9,407	10,925
その他	15,316	4,537
営業外収益合計	31,477	17,922
営業外費用		
支払利息	11,640	15,586
為替差損	-	2,152
その他	3,153	2,146
営業外費用合計	14,794	19,884
経常利益又は経常損失(△)	21,482	△62,912
特別利益		
固定資産売却益	-	95
負ののれん発生益	15,918	-
特別利益合計	15,918	95
特別損失		
固定資産除売却損	27	-
特別損失合計	27	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	37,373	△62,816
法人税、住民税及び事業税	43,107	12,266
法人税等調整額	900	785
法人税等合計	44,007	13,052
四半期純損失(△)	△6,634	△75,868
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,634	△75,868

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純損失(△)	△6,634	△75,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	-
その他の包括利益合計	△13	-
四半期包括利益	△6,647	△75,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,647	△75,868

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2024年7月1日至2025年3月31日)

1. 配当金支払額

決 議	株式の 種 類	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年9月25日 定時株主総会	普通株式	16,229	4.00	2024年6月30日	2024年9月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2025年7月1日至2026年3月31日)

1. 配当金支払額

決 議	株式の 種 類	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年9月29日 定時株主総会	普通株式	21,497	5.25	2025年6月30日	2025年9月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	生花祭壇 事業	生花卸売 事業	ブライダル 装花事業	計			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	3,131,100	2,112,964	258,041	5,502,107	446,179	—	5,948,286
外部顧客への売上高	3,131,100	2,112,964	258,041	5,502,107	446,179	—	5,948,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,810	928,026	1,930	936,767	20,487	△957,255	—
計	3,137,911	3,040,991	259,972	6,438,875	466,666	△957,255	5,948,286
セグメント利益 又は損失 (△)	178,130	66,353	△14,187	230,296	△53,338	△172,158	4,799

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画及びコンサルタント事業、就労継続支援事業、農業並びに飲食事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△172,158千円には、セグメント間取引消去△15,442千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△113,296千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	生花祭壇 事業	生花卸売 事業	ブライダル 装花事業	計			
売上高							
顧客との契約から生 じる収益							
外部顧客への売上高	3,046,738	2,045,559	239,702	5,332,000	318,129	—	5,650,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,593	786,654	1,601	796,849	22,181	△819,031	—
計	3,055,332	2,832,213	241,304	6,128,850	340,310	△819,031	5,650,129
セグメント利益 又は損失 (△)	119,105	13,588	7,991	145,685	△43,773	△157,861	△60,949

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冠婚葬祭に関する企画及びコンサルタント事業、就労継続支援事業、農業並びに飲食事業並びに肥料製造販売であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△157,861千円には、セグメント間取引消去△5,114千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△152,747千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	43,182千円	49,940千円
のれんの償却額	1,251 〃	3,333 〃

(重要な後発事象)

該当事項はありません。